

令和7年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和8年3月31日時点)

施設名	港区立図書館（三田、高輪、高輪分室、港南、台場）						
指定管理者	TRC・大星ビル管理共同事業体						
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 11 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	○	利用料金制の採用	－	使用許可権限の付与	－
施設所管課	教育推進部図書文化財課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規			非正規			委託（シルバー人材センター等）	合計
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
職員数	55	49	6	44	31	13		99
		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度		備考
正規・非正規職員の退職者数		5	8					

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	備考
入館者数（人）	1,228,841	1,245,203				
資料貸出数（点）	1,214,539	1,185,446				
行事開催数（回）	463	561				

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項目		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	備考
経費実績	収入	573,263,445	590,798,474	0	0	0	
	指定管理料（清算後）	573,263,445	590,798,474				
	利用料金収入	0	0				
	その他収入	0	0				
	支出	573,275,676	589,829,333	0	0	0	
	職員人件費	317,714,241	335,706,242				
	光熱水費	20,931,945	20,646,856				
	修繕費	3,212,660	3,794,859				
	事業運営費	25,130,945	24,438,774				
	施設管理経費	33,730,885	35,622,302				
	その他経費	172,555,000	169,620,300				
	差引収支額	-12,231	969,141	0	0	0	
	年度協定書で定める指定管理料	587,178,000	598,992,124				

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
			評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	×5	25 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	×2	10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	1 / 5	×3	3 / 15
区による評価合計点					88 / 100

【各項目の評価について】
 5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。
 3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。
 1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。
 ※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	各館では図書館の基幹業務を確実かつ誠実に遂行するとともに、館のテーマに合わせた各種講座や朗読会等の多様な提案事業を企画実施し、新規の来館や利用促進につなげました。各地域の学校や社会教育施設等との連携を意欲的に進め、一例として高輪図書館では地域の中高生軽音楽部を募った「音楽フェス」を開催する等、学校連携を質・量ともに拡大しました。三田図書館ではビジネス支援として三田・田町情報交換会を発展させ、地域のハブとしての役割を担いました。施設管理では、利用者の安全・安心を第一に、保守管理計画に基づいた各種点検と適切な修繕を実施しました。今後の課題としては、さらに地域連携を深化させ、図書館が地域の情報や人々の拠りどころとなることを目指します。
区（施設所管課）による評価	各館のテーマに沿った様々な講座などの提案事業を実施するとともに、大学や企業との連携を積極的に推進しました。さらに、三田図書館におけるオンライン配信事業の実施や、各館での電子図書館のPR、イベントのWeb受付の全館定着など、ICTを活用したサービスの充実に取り組んでいます。一方で、財政援助団体監査を踏まえ、業務基準書に記載のある事項の遵守及び事業計画の変更に基づく事前協議の徹底を指導しました。施設管理においては、計画的な点検や適切な修繕を実施し、安全・安心な施設運営が行われています。事業運営においては、各館の特色を生かした取組を継続しつつ、安定的な運営体制を確保するとともに、より効果的な図書館サービスの提供につなげる必要があります。

6 評価

令和7年度の管理運営に関する総合評価	A
--------------------	---

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】
 S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）
 A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）
 B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）
 C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）